

科目名	キャリア教育Ⅱ（こども）						
Course Name	Career Education II						
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任						
連絡先(質問等)	授業中に指示します						
必修/選択	必修						
関連 DP	DP1, DP2						
授業の概要と到達目標	就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。 ①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。 ②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。 ④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。 ⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。						
学習成果	L01	自分の適性を考え、職業生活を設計できる。 職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。					
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。						
教科書/参考図書	『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。						
履修上の留意点やルール等	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取ること。課題提出の〆切は全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられることが期待される。	15	15		
レポート/作品	10点満点の課題を7つ提出すること。10点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に8割以上記入している。未記入や誤答は減点。0点=未提出や白紙。〆切を過ぎたら減点する。	35	35		
発表					
小テスト					
試験					

その他					
合 計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)【課題 1】夏休みの宿題回収
	事前・事後学習	夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。
2	授業内容	ビジネスマナー (クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	ビジネスマナーのポイントを反復練習する (敬語などは今後年長者などに毎日実践する)。
3	授業内容	業界研究；キャリア講演会①(保育園園長・児童養護施設施設長) (司会：1 年担任)。(クラス別指導なし)【課題 2】講演会感想文
	事前・事後学習	課題 2 を作成する。児童福祉施設への理解を深める。
4	授業内容	業界研究；キャリア講演会②(卒業生) (司会：1 年担任)【課題 4】講演会感想 (クラス別指導なし)
	事前・事後学習	課題 4 を作成する。児童福祉施設への理解を深める。
5	授業内容	適性とは (秋山)【課題 3】(クラス別指導 30 分)。
	事前・事後学習	適性に関する課題 3 を作成し、自己の適性理解を進める。
6	授業内容	他者を支える：認知症サポーター養成講座 (和田・中島)。(クラス別指導なし)
	事前・事後学習	他者を支えるための要点を復習する。
7	授業内容	教育実習オリエンテーション (司会：1 年担任)、幼稚園実習巡回指導担当者別指導。 ※教育実習中のため別日に補講。
	事前・事後学習	事前学習として「実習に臨んで」を作成し、事後学習では担当者添削をよく反映して清書を行う。
8	授業内容	マイナビ登録と活用。(クラス別指導 40 分)
	事前・事後学習	講義内で示された方法で、実際にマイナビ登録を行い、Web 自己分析や模試などを体験してみる。
9	授業内容	業界研究；キャリア講演会③(幼稚園園長・乳児院施設長) (司会：1 年担任)【課題 5】講演会感想 (クラス別指導なし)
	事前・事後学習	課題 5 を作成する。児童福祉施設への理解を深める。
10	授業内容	地域支援活動について(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	舞台型地域支援活動について、自分の適性をよく反映できる役割を探索する。
11	授業内容	2 年生の就職活動体験談 (司会：1 年担任)。(クラス別指導 30 分)【課題 6】体験談感想
	事前・事後学習	課題 6 を作成する。自分の進路とそれに伴う就職活動を具体的に考察し、年度内に担任に相談する。
12	授業内容	健康管理について (穂積)。(クラス別指導 30 分) 【こども F のみ：課題 7】健康管理の重要性について
	事前・事後学習	課題 7 を作成するとともに、健康管理を実践する。
13	授業内容	面接試験の受け方 (1 年担任)。(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	保育実習で求人の声がかかることを想定し、友人や担任とロールプレイングを行う。
14	授業内容	保育実習オリエンテーション (司会：1 年担任)、保育園実習巡回指導担当者別指導。 ※日程変更の可能性あり
	事前・事後学習	事前学習として「実習に臨んで」を作成し、事後学習では担当者添削をよく反映して清書を行う。
15	授業内容	キャリア・カウンセリング (小竹ヒ)。まとめ：今までの振り返りと今後に向けて (キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)

	事前・事後学習	キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。
--	----------------	---

科目名 Course Name	キャリア教育Ⅱ (栄養士) Career Education II						
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任						
連絡先(質問等)	授業中に指示します						
必修/選択	必修						
関連 DP	DP1, DP2						
授業の概要と到達目標	就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。 ①より良い進路実現に向けて自分の課題を見出し、解決に向けて努力できるようにする。 ②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。 ④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。 ⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。						
学習成果	L01	自分の適性を考え、職業生活を設計できる。職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。					
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。						
教科書/参考図書	『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房：前期購入済み)。						
履修上の留意点やルール等	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取る。課題提出のメ切は全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べるができる。	15	15		
レポート/作品	10 点満点の課題を 7 つ提出すること。10 点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙。メ切を過ぎたら減点する。	35	35		

発表					
小テスト					
試験					
その他					
合 計			50	50	
回数		授業計画			
1	授業内容	オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)【課題 1】夏休みの宿題回収			
	事前・事後学習	夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。			
2	授業内容	ビジネスマナー (キャリア教育委員・クラス担任)			
	事前・事後学習	ビジネスマナーのポイントを反復練習する。			
3	授業内容	エントリーシート・履歴書の書き方 (1) (実務系キャリア教育委員)。2年生の就職活動体験談 (キャリア教育委員・クラス担任)。【課題 2】履歴書の下書き。			
	事前・事後学習	履歴書の下書きをする。			
4	授業内容	履歴書の書き方 (2)・面接試験の受け方 (実務系キャリア教育委員)。2年生の就職活動体験談 (キャリア教育委員・クラス担任)。【課題 2】履歴書の下書き (続き)			
	事前・事後学習	履歴書の下書きをする。(続き)			
5	授業内容	適性とは (秋山)。【課題 3】自分の適性について (クラス別指導 30 分)。			
	事前・事後学習	適性に関する課題を行い、自己の適性理解を進める。			
6	授業内容	他者を支える：認知症サポーター養成講座 (和田・中島)。(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	他者を支えるための要点を復習する。			
7	授業内容	マイナビ登録と活用法：WEB 登録・説明会等のエントリーの仕方 (学生支援委員・マイナビ職員)			
	事前・事後学習	登録したマイナビの活用法を確認する。			
8	授業内容	業界研究；キャリア・モデル学習—キャリア講演会① (クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 4】講演会感想 (クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。			
9	授業内容	業界研究；キャリア・モデル学習—キャリア講演会② (クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 5】講演会感想 (クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。			
10	授業内容	業界研究；キャリア・モデル学習—キャリア講演会③ (クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 6】講演会感想 (クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。			
11	授業内容	新しい働き方 (外部講師 40 分) 。【課題 7】講演会感想 (クラス別指導 40 分)			
	事前・事後学習	外部講師の講演内容を整理し、感想をまとめる。			
12	授業内容	健康管理について (穂積)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	健康管理のために必要なポイントを復習して実践する。			
13	授業内容	今後の就職活動に向けて (学生支援委員・クラス担任)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	就職活動に向けての具体的計画を構築する。			
14	授業内容	マイナビ SPI の受験：SPI 受験 (学生支援委員 45 分)・クラス別指導 (45 分)。※作業順序にフィールド別交替あり。			
	事前・事後学習	SPI で解けなかった問題を復習する。			
15	授業内容	キャリア・カウンセリング (小竹ヒ)。まとめ：今までの振り返りと今後に向けて (キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。			

科目名	キャリア教育Ⅱ (社会福祉士)						
Course Name	Career Education II						
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任						
連絡先(質問等)	授業中に指示します						
必修/選択	必修						
関連 DP	DP1, DP2						
授業の概要と到達目標	就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。 ①より良い進路実現に向けて自分の課題を見出し、解決に向けて努力できるようにする。 ②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。 ④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。 ⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。						
学習成果	L01	自分の適性を考え、職業生活を設計できる。職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。					
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。						
教科書/参考図書	『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房：前期購入済み)。						
履修上の留意点やルール等	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取る。課題提出のメ切りは全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられることが期待される。	15	15		
レポート/作品	10 点満点の課題を 7 つ提出すること。10 点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙。メ切りを過ぎたら減点する。	35	35		

発表					
小テスト					
試験					
その他					
合 計			50	50	
回数		授業計画			
1	授業内容	オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)【課題 1】夏休みの宿題回収			
	事前・事後学習	夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。			
2	授業内容	ビジネスマナー(社会・介護合同)			
	事前・事後学習	ビジネスマナーのポイントを反復練習する。			
3	授業内容	学生との面談①			
	事前・事後学習	学業、学生生活についての感想、1 期相談援助実習希望について考えておく			
4	授業内容	学生との面談②			
	事前・事後学習	学業、学生生活についての感想、1 期相談援助実習希望について考えておく			
5	授業内容	適性とは(秋山)。【課題 2】(クラス別指導 30 分)。			
	事前・事後学習	適性に関する課題を行い、自己の適性理解を進める。			
6	授業内容	他者を支える: 認知症サポーター養成講座(和田・中島)。(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	他者を支えるための要点を復習する。			
7	授業内容	社会人に必要な知識について(大熊)※社会福祉士&介護福祉士フィールド合同【課題 3】			
	事前・事後学習	課題レポートの作成			
8	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会①※社会福祉士&介護福祉士フィールド合同(卒業生: クラス別指導なし)【課題 4】講演会感想			
	事前・事後学習	講演レポートの作成			
9	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会②※社会福祉士&介護福祉士フィールド合同(施設長・人事担当者: クラス別指導なし)【課題 5】講演会感想			
	事前・事後学習	課題レポートの作成			
10	授業内容	社会福祉領域へのキャリアアップについて			
	事前・事後学習	自身のキャリア形成についてシュミレーションする			
11	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会③※社会福祉士&介護福祉士フィールド合同(本学教員: クラス別指導なし)【課題 6】講演会感想			
	事前・事後学習	課題レポートの作成			
12	授業内容	健康管理について(穂積)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	健康管理のために必要なポイントを復習して実践する。			
13	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会④※社会福祉士&介護福祉士フィールド合同(2 年生の就職体験談: クラス別指導なし)【課題 7】講演会感想			
	事前・事後学習	課題レポートの作成			
14	授業内容	2 年生の過ごし方~実習と就職活動の両立とスケジュールについて~			
	事前・事後学習	就職活動に係る準備について振り返りを行う。			
15	授業内容	キャリア・カウンセリング(小竹ヒ)。まとめ: 今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。			

科目名	キャリア教育Ⅱ (介護福祉士)						
Course Name	Career Education II						
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任						
連絡先(質問等)	授業中に指示します						
必修/選択	必修						
関連 DP	DP1, DP2						
授業の概要と到達目標	就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。 ①より良い進路実現に向けて自分の課題を見出し、解決に向けて努力できるようにする。 ②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。 ④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。 ⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。						
学習成果	L01	自分の適性を考え、職業生活を設計できる。職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。					
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。						
教科書/参考図書	『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房：前期購入済み)。						
履修上の留意点やルール等	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取る。課題提出のメ切は全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	S 評価は講義者の話を集中して聞き、質問の主体的に答えられること。与えられたテーマについて他者の意見を聞き、自分の考えを述べられること。	15	15		
レポート/作品	10 点満点の課題を 7 つ提出すること。10 点＝各設問に対し適切に答えている。自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点＝未提出や白紙。メ切を過ぎたら減点する。	35	35		

発表					
小テスト					
試験					
その他					
合 計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)【課題 1】夏休みの宿題回収
	事前・事後学習	夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。
2	授業内容	ビジネスマナー(①医療事務②ビジネス・健康 S・観光・英語③社会・介護④栄養⑤こども)。(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	ビジネスマナーのポイントを反復練習する。
3	授業内容	学生との面談
	事前・事後学習	高齢者の生活背景の発表に向け準備をする。
4	授業内容	高齢者の生活背景を考える学習(個人ワークまたは発表会)
	事前・事後学習	高齢者の生活背景に関する資料を読む。
5	授業内容	適性とは(秋山)【課題 2】(クラス別指導 30 分)。
	事前・事後学習	適性に関する課題を行い、自己の適性理解を進める。
6	授業内容	他者を支える: 認知症サポーター養成講座(和田・中島)。(クラス別指導なし)
	事前・事後学習	他者を支えるための要点を復習する。
7	授業内容	社会人に必要な知識について(大熊)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 3】
	事前・事後学習	授業の感想などをまとめ、課題提出の準備をする。
8	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会①※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同(卒業生: クラス別指導なし)【課題 4】講演会感想
	事前・事後学習	講演会の感想を記載し、提出の準備をする。
9	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会②※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同(施設長・人事担当者: クラス別指導なし)【課題 5】講演会感想
	事前・事後学習	講演会の感想を記載し、提出の準備をする。
10	授業内容	国家試験に向けた対策・準備(学力評価試験)
	事前・事後学習	試験の不正解問題の解答をし、問題に関連することを調べる。
11	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会③※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同(本学教員: クラス別指導なし)【課題 6】講演会感想
	事前・事後学習	講演会の感想を記載し、提出の準備をする。
12	授業内容	健康管理について(穂積)。(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	健康管理のために必要なポイントを復習して実践する。
13	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会④※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同(2年生の就職体験談: クラス別指導なし)【課題 7】講演会感想
	事前・事後学習	講演会の感想を記載し、提出の準備をする。
14	授業内容	高齢者への楽しみの支援(グループワークまたは発表会)
	事前・事後学習	グループワークを進め、発表の準備をする。
15	授業内容	キャリア・カウンセリング(小竹ヒ)。まとめ: 今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。

科目名 Course Name	キャリア教育Ⅱ（英語・実務系） Career Education II						
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任						
連絡先(質問等)	授業中に指示します						
必修/選択	必修						
関連 DP	DP1, DP2						
授業の概要と到達目標	<p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現に向けて自分の課題を見出し、解決に向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p>						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。						
学習成果	L01	自分の適性を考え、職業生活を設計できる。 職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。					
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。						
教科書/参考図書	『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。						
履修上の留意点やルール等	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で講義資料を受け取る。課題提出のメ切りは全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられることが期待される。	15	15		
レポート/作品	10 点満点の課題を 7 つ提出すること。10 点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙。メ切りを過ぎたら減点する。	35	35		

発表					
小テスト					
試験					
その他					
合 計			50	50	
回数		授業計画			
1	授業内容	オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)【課題 1】夏休みの宿題回収			
	事前・事後学習	夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。			
2	授業内容	ビジネスマナー(①医療事務②ビジネス・健康S・観光・英語③社会・介護④栄養⑤こども)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	ビジネスマナーのポイントを反復練習する。			
3	授業内容	エントリーシート・履歴書の書き方(斎藤 50 分)。領域別 2 年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)【課題 2】履歴書の下書き。			
	事前・事後学習	エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2 年生の就職活動体験談を整理する。			
4	授業内容	履歴書の書き方(2)・面接試験の受け方(斎藤 50 分)。領域別 2 年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)【課題 2】履歴書の下書き(続き)。			
	事前・事後学習	エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2 年生の就職活動体験談を整理する。			
5	授業内容	適性とは(秋山)【課題 3】(クラス別指導 30 分)。			
	事前・事後学習	適性に関する課題を行い、自己の適性理解を進める。			
6	授業内容	他者を支える: 認知症サポーター養成講座(和田・中島)。(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	他者を支えるための要点を復習する。			
7	授業内容	マイナビ登録と活用法: WEB 登録・説明会等のエントリーの仕方(学生支援課職員・リクルート職員)。※作業順序にフィールド別交替あり。			
	事前・事後学習	マイナビ登録後の活用法に習熟する。			
8	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会①(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 4】講演会感想(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	卒業生の講演内容を整理し、感想をまとめる。			
9	授業内容	業界研究; キャリア・モデル学習—キャリア講演会②(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 5】講演会感想(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	卒業生の講演内容を整理し、感想をまとめる。			
10	授業内容	業界研究; 企業等の人事担当者講演会—キャリア講演会③(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題 6】講演会感想(クラス別指導なし)			
	事前・事後学習	企業人事担当者の講演内容を整理し、感想をまとめる。			
11	授業内容	新しい働き方(外部講師 40 分)【課題 7】講演会感想(クラス別指導 40 分)			
	事前・事後学習	外部講師の講演内容を整理し、感想をまとめる。			
12	授業内容	健康管理について(穂積)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	健康管理のために必要なポイントを復習して実践する。			
13	授業内容	マイナビ SPI の受験: SPI 受験(学生支援委員 45 分)・クラス別指導(45 分)。※作業順序にフィールド別交替あり。			
	事前・事後学習	マイナビ SPI 試験の結果を受け、SPI 試験対策に取り組む。			
14	授業内容	内定辞退の対処法と内定礼状および今後の就職活動に向けて(外部講師または学生支援委員・クラス担任)。(クラス別指導 40 分)			
	事前・事後学習	就職活動に向けた様々な準備活動に関し整理を行う。			
15	授業内容	キャリア・カウンセリング(小竹ヒ)。まとめ: 今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 30 分)			
	事前・事後学習	キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。			